

ICカバーーフ780断熱工法

大波スレート省エネ改修

カバーーフ780を葺くだけでも断熱効果がありますが、断熱材を組み合わせると更に省エネ効果が期待できます。

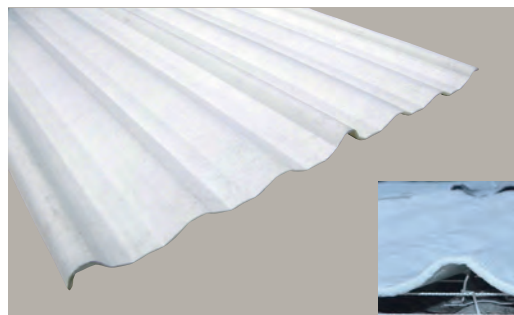
断熱工法のシミュレーション ※外気温34℃、内気温28℃の場合

屋根材仕様	熱貫流率 (W/m ² K)	熱貫流率 (W/m ²)	屋根表面温度 (°C)	室内表面温度 (°C)
 <p>ガルバリウム鋼板 空気層 大波スレート</p> <p>ガルバリウム鋼板 0.5mm 空気層 20.0mm 大波スレート 6.3mm</p>	4.01	85.4	49.3	→ 36.5
 <p>ガルバリウム鋼板 裏貼り断熱材 空気層 大波スレート</p> <p>ガルバリウム鋼板 0.5mm 裏貼り断熱材 4.0mm 空気層 16.0mm 大波スレート 6.3mm</p>	2.80	59.6	49.3	→ 34.3
 <p>ガルバリウム鋼板 カルフォミクス 空気層 大波スレート</p> <p>ガルバリウム鋼板 0.5mm カルフォミクス 8.0mm 空気層 12.0mm 大波スレート 6.3mm</p>	1.94	41.3	49.3	→ 32.1
 <p>ガルバリウム鋼板 カルフォミクス 裏貼り断熱材 空気層 大波スレート</p> <p>ガルバリウム鋼板 0.5mm 裏貼り断熱材 4.0mm カルフォミクス 8.0mm 空気層 8.0mm 大波スレート 6.3mm</p>	1.60	34.1	49.3	→ 31.4

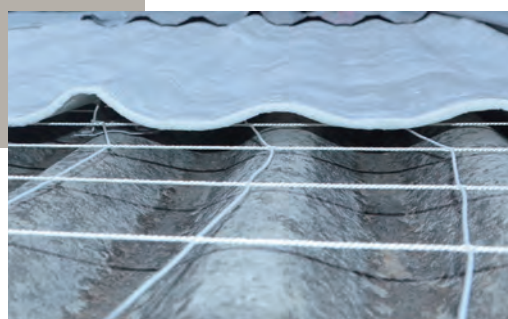


カルフォミクス (ガラス繊維系・断熱成形板)

- カルフォミクスは、ICカバーーフ780の断面形状に合せた専用のガラス繊維系・断熱成形板です。
- カバーーフで葺き替えるだけでも断熱対策になりますが、断熱材「カルフォミクス」を組み合わせると更に大きな省エネ効果が得られます。
- 過酷な条件下でも劣化しにくく、長期にわたって断熱性能を維持し、雨音の減音効果も期待できます。



カルフォミクスと大波スレート

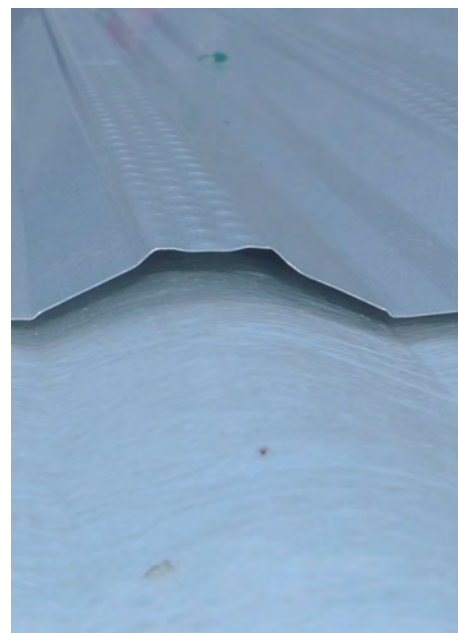


▲カバーーフ780の断面形状に合わせて成形されたカルフォミクス

カルフォミクスのサイズ

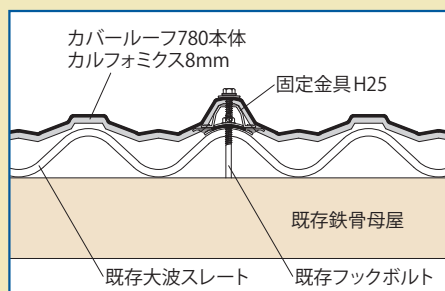
働き 780×2540mm

カルフォミクスとカバーーフ780



カバーーフ780の断熱工法は「カルフォミクス」です

■カルフォミクス8mm



固定金具 (H25)



固定金具 (小)

■断熱材・固定金具

断熱材	直打/金具	端部
カルフォミクス8mm貼合せ	直打/固定金具 (H25)	固定金具 (小)

吸音率もすぐれています

カバーーフ780用カルフォミクス 垂直入射吸音率測定結果

カルフォミクス	重量 (g)	0.839
	目付 (g/m ²)	1271
	厚み (mm)	8

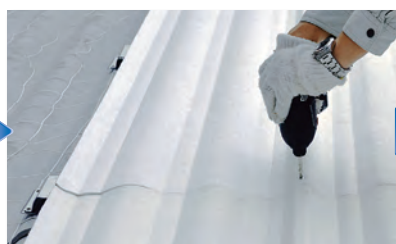
Hz	吸音率
1000	12.67%
1250	17.56%
1600	25.03%
2000	33.68%
2500	44.52%
3150	57.01%

施工手順

■カルフォミクス ※施工のさいカルフォミクスに上るのは避けてください。



大波スレート屋根に固定金具 (H25) を取付ける



大波の形状に合わせた断熱材カルフォミクスを仮留め



屋根材を断熱材に被せ金具に固定して完成